

# 紫外線散乱剤の効果をブースト！ ノンケミカル W/O 製剤はいかがですか？

原料名称	表示名称	未配合処方	併用処方 レオパール KL2 0.5% ユニフィルマ HVY 1%
A相			
水	水	31.45	26.45
1,3-ブチレングリコール	BG	5.00	5.00
化粧品用濃グリセリン	グリセリン	1.00	1.00
EDTA3Na・2H2O	EDTA-3Na	0.05	0.05
フェノキシエタノール-S	フェノキシエタノール	0.30	0.30
レオパール KL2	パルミチン酸デキストリン	—	0.50
ユニフィルマ HVY	イソステアリン酸デキストリン	—	1.00
B相			
KF-6028	PEG-9ポリジメチルシロキシエチルジメチコン	1.50	1.50
パールルーム4	水添ポリイソブテン	1.70	3.40
エキセパール IPM	ミスチン酸イソプロピル	2.00	3.80
KSG-16	(ジメチコン/ビニルジメチコン)クロスポリマー、ジメチコン	4.00	4.00
C相			
ZDB-300	水添ポリイソブテン、酸化亜鉛、ハイドロゲンジメチコン、ポリヒドロキシステアリン酸	30.00	30.00
TDB-85CA-P	水添ポリイソブテン、酸化チタン、水酸化Al、トリエトキシカプリリルシラン、トリポリヒドロキシステアリン酸ジベンタエリスリチル	20.00	20.00
サンスフェア H-121	シリカ	3.00	3.00
Total		100.00	100.00

顔料分散機能

柔らかく、均一な皮膜形成

Formula No. K2-2-11, K2-2-12

## ユニフィルマHVYとレオパールKL2 併用メリット

### in vivo SPF 試験の結果

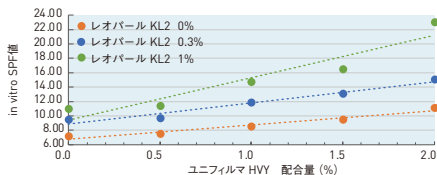
n = 3	SPF値	
	未配合処方	併用処方
1	18.0	26.8
2	19.0	22.7
3	18.3	22.6
平均値	18.4	24.0

### 偏光顕微鏡写真(2ヶ月間、50℃に置いたサンプル)

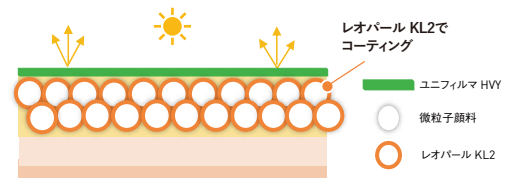


優れた SPF値上昇効果と安定性を両立！

### 濃度依存的な SPF 値上昇効果



### 紫外線防御イメージ図



in vivoでの耐水性SPF試験 (ISO18861, ISO16217)、SPF試験 (ISO24444)、UVAPF試験 (ISO24442) に関して、国内外複数の施設で試験受託が可能です。製品表記に必要な本試験 (10名) だけでなく、人数を減らした予備試験も承ります。弊社グローバル拠点と連携し、サンスクリーンの各国規制情報をご提供します。

